

第 4 学年竹組 算数科『2 学期の復習』略案（1 / 3）

指導者 戸賀瀬 百合賀 (TY)
齊 藤 香 (TK)

1. 日時 12月14日（木） 2校時（9：20～10：05）

2. ねらい ○ 2学期の学習内容の習熟を図る。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援
9：30	1. 本時の課題について確認する。（4竹教室） 2学期学習したこと弱点をなくし、レベルアップをめざそう。	○ 本時の活動にすぐに取りかかることができるように、予め、学習カードを基に学習コースの内容や活動の流れを説明しておく。(TY) ○ 人数や個の能力を考え、どのコースから取り組むとよいかについて、状況に応じて助言しておく。(TY)	
9：32	2. 自分の選んだコースの学習シートに取り組む。（各コース会場に移動） ※ 最初に選んだコースが終了したら、次のコースに移動する。（【計算レベルアップコース】と【図形レベルアップコース】は全員クリアをめざす。） ※ 【応用チャレンジコース】では、いくつかある問題から一つ選び、考え方と答えをモニターを通して先生に説明する。	【計算レベルアップコース】放課後学習室 担当 (TK) ※小数やわり算の計算問題 ※計算の決まりについての確認 ※簡単な文章問題 【図形レベルアップコース】4竹教室 担当 (TY) ※三角形や角に関する基本語句の確認 ※三角形の作図、角の測定 ※簡単な文章問題 ○ それぞれの担当コースにて、つまずきの見られる児童への支援にあたる。(TY) (TK) ○ 座席表をもとに習熟度の評価に当たり、情報交換と事後の回復指導にも生かす。(TY) (TK)	【応用チャレンジコース】 4年キッズルーム ※ 2学期の学習内容を手がかりにして解くことのできる応用問題 ※ 解くための考えや正誤の理由を説明する読解力を問う問題 上記に関する問題を2～3設問 ◇ 児童の説明を聞き、考え方に対する支援及び、筋道を立てた説明の仕方のための助言をする。
10：00	3. 本時のふり返しをする。（4竹教室）	○ 担当コースにおけるポイントを話す。(TY) (TK)	◇ 担当コースに関連した感想や助言をする。 ◇ 児童のふり返しを聞いての感想や、算数科学習全体における助言をする。

